

岩館泰彦先生退職記念会趣意書

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、千葉大学教授岩館泰彦先生は、平成三十一年三月三十一日をもって定年退職されます。

岩館先生は、昭和五十二年三月、千葉大学工学部合成化学科を卒業され千葉大学大学院に進学された後、昭和五十七年三月、東京工業大学大学院理工学研究科原子核工学専攻を修了され、工学博士の学位を授与されました。その後、昭和五十七年九月から昭和五十八年十一月までフランス国立科学研究所（パリ第六大学）助手を経て、昭和五十九年二月、千葉大学工学部合成化学科に助手として採用されました。千葉大学に着任後、平成四年四月に助教授、平成十三年四月に教授に昇任されました。

先生は独自の研究の視点に立ち、熔融塩、ガラスおよび分子性液体等のアモルファス材料の構造と物性の研究を一貫して行ってこられました。結晶材料と異なり、不規則構造を有するアモルファス材料の構造や物性の研究を行うために、独自の実験装置や理論を開発して研究を進められました。特に熔融塩のように測定の難しい高温環境での材料の挙動を独自のアプローチで研究し、多くの成果を公表されています。また現在では多方面で導入されている科学研究への計算機利用に昭和五十年代から取り組んでおられ、分子軌道法や分子動力学法を駆使した材料シミュレーションの研究を展開されてきました。材料の性能を極限まで引き出して応用するためには、基礎となる構造や物性を理解することが肝要であるという考えのもと、岩館先生は研究に邁進されました。このような実験と理論の両輪によるアモルファス材料の構造と物性の研究手法は、研究室の伝統として根付いております。

学内においては、大学院自然科学研究科多様性科学専攻長や工学部共生応用化学科（副）学科長を務められたほか、全学ハラスメント相談員として学生の悩みに真摯に向き合い、学生の視点に立った温かい支援に尽力されました。

学外活動としては、電気化学や中性子科学の発展に力を注がれ、特に熔融塩委員会では委員長として会の発展に尽くされ、熔融塩国際会議では共同議長を務められ、特別講演も数多くされてこられました。長年にわたり幹事・評議員として関連学協会においても活躍されました。その他にも、日本学術振興会科学研究費委員会専門委員、国際学術誌における編集委員、総合科学研究機構課題審査委員として尽力されました。また熔融塩の構造研究に対する学術的功績によって、平成十四年には電気化学会熔融塩賞を受賞されました。

この度、ご退職にあたり、先生の三十年以上に及ぶ教育と学術分野への貢献に対して心より感謝と敬意を表したく、記念会を卒業生、関連する皆様により発足させることと相成りました。卒業生の皆様におかれましては、何卒この趣旨にご賛同賜り、記念行事にご出席頂けますようお願い申し上げます。

敬具

平成三十年十二月吉日

岩館泰彦教授 退職記念会

発起人一同

岩館 泰彦先生 退職記念関連行事のお知らせ

一、最終講義（同日同会場で岩館泰彦先生に続いて斎藤恭一先生の最終講義も開催されます）

日時 平成三十一年三月一日（金）午後一時より

会場 千葉大学西千葉キャンパス 総合校舎 G2号館

二、記念祝賀会

日時 平成三十一年三月二十三日（土）午後三時～六時

会場 東天紅 千葉スカイウィンドウズ 東天の間

（千葉県千葉市中央区新町1000 センシティブタワー二十三階）

会費 一万円

ご出席・欠席に関わらず退職記念会ホームページ上の出欠確認フォームにて、平成三十一年

二月十五日（金）までに登録をお願いします。

<http://chem.tf.chiba-u.jp/gacb10/index.html>（「千葉大」、「極限環境」で検索ください）

三、記念品

祝賀会の際、岩館泰彦先生に記念品の贈呈を予定しております。趣旨にご賛同頂ける方は、記念品代を「会費」とあわせてお振込下さい。ご都合により祝賀会にご参加頂けない方で記念品のみのご参加も受け付けております。

記念品代 一口五千円

「会費」および「記念品代」のお支払い方法

平成三十一年二月十八日（木）までに次のゆうちょ銀行口座へお振込下さい。

【ゆうちょ銀行から振込もしくは郵便局で手続きする場合】

記号・番号 10530・93073611

口座名義・カナ 岩館泰彦先生退職記念会・イワダテヤスヒコセンセイタイシヨクキネンカイ

【別の銀行等の金融機関からゆうちょ銀行口座へ振込場合】

銀行名 ゆうちょ銀行

店名 ○五八（読みゼロゴハチ）

口座種類 普通預金

口座番号 9307361

口座名義・カナ 岩館泰彦先生退職記念会・イワダテヤスヒコセンセイタイシヨクキネンカイ

追伸

本会に関する最新の情報や連絡事項は、先の退職記念会ホームページ上に随時更新していく予定です。折に触れてご確認頂ければ幸いです。

連絡先 岩館 泰彦先生 退職記念会 連絡係 准教授 大窪 貴洋

電話 043(290)3435

電子メールアドレス ohkubo.takahiro@faculty.chiba-u.jp